

NEWS(PRESS) RELEASE

令和2年5月26日

志摩市政策推進部総合政策課

タイトル	太平洋・島サミットの開催に向けて、オール志摩で取り組む予算を計上します！
概要 4 質の高い教育をみんなに  11 住み続けられるまちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  13 気候変動に具体的な対策を  14 海の豊かさを守ろう  17 パートナリプで目標を達成しよう 	第9回太平洋・島サミットが、令和3年に志摩市で開催されることが決定しました。今後は市民会議を立ち上げ、志摩市を訪問する島嶼国を歓迎するための気運を醸成し、志摩市ならではのおもてなしを行っていきます。 市民会議については、予算成立後に自治会連合会、商工会、観光協会等の市内の各種団体へ広く参加の呼びかけを行い、新型コロナウイルスの収束状況をみながら、8月には設立し、年度末までには2～3回の会議を開催しながら、オール志摩で取り組んでいきます。 また、志摩市と島嶼国との交流を通じて、海洋プラスチックゴミ問題などの環境問題をはじめとした共通課題について意見交換を行い、友好関係を構築するとともに、市民の国際感覚の向上をはかっていきます。 志摩市と島嶼国の取り組みについては、情報発信を行うことにより、観光資源やSDGsの取り組みについても国際的に発信していきます。 令和3年はG7伊勢志摩サミットの開催から5周年、また太平洋島嶼国の一つであるパラオ共和国と三重県が友好提携を締結してから25周年の記念すべき年でもあります。太平洋・島サミットの開催に向けて、オール志摩で取り組んでいきます。 ※太平洋・島サミットとは？ 太平洋・島サミットは、日本が太平洋の島嶼国との関係を強化する目的で、1997年に初めて開催され、以後3年ごとに日本で開催されています。 太平洋島嶼国が抱える様々な課題について共に解決策を探り、太平洋島嶼地域の安定と繁栄を目指し、首脳レベルで議論を行っています。



予 算 内 容	予算額：17,056 千円 ○事務費 2,656 千円 ○市民会議負担金 14,400 千円 ・ 歓迎看板、カウントダウンボード等設置 ・ ジュニアによる環境プレサミット ・ 島嶼国と共通するスポーツを通じた交流 ・ 島嶼国大使との交流 ・ 手作り横断幕によるおもてなし
開 催 日	令和3年 （開催日が決定次第、お知らせします。）
お 問 合 せ 先	志摩市 政策推進部 総合政策課 担当 東・山下 TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252 e-mail sogoseisaku@city.shima.lg.jp

